

日本女子体育大学

紀 要

第 38 卷

平成 20 年 3 月

日本女子体育大学

「日本女子体育大学紀要」投稿規程

1. 投稿の資格

- (1) 筆頭著者は、日本女子体育大学の教員（非常勤を含む）およびそれに準ずる職員、大学院生、大学院研究生、大学院修了生とする。ただし、共著者はその限りではない。
- (2) 筆頭著者として投稿できる原稿数は一人一編とする。

2. 投稿原稿の種類

原稿は未発表のものに限る。また、原稿の種類は、総説、論文、報告、資料とする。

3. 原稿の執筆要綱

- (1) 原稿は和文または欧文とする。また、原稿には欧文抄録（英・独・仏いずれか1カ国語）および和文抄録をつける。
- (2) 原稿は、抄録・図・表を含め刷り上がり10頁以内（1頁1800字相当）とし、執筆要綱「日本女子体育大学紀要投稿の手引き」による。

4. 原稿の掲載

- (1) 投稿原稿の採否は、ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「FD委員会」という）紀要編集専門部会（以下「紀要部会」という）において決定する。
 - (2) FD委員会紀要部会は、当該原稿に適した複数の査読者を指定して原稿審査を依頼し、審査担当者の評定に基づき原稿掲載の可否を決定する。原則として査読者は学内者とするが、必要な場合には学外者にも依頼することがある。
 - (3) 掲載論文1編につき別刷50部を呈する。それ以上の部数については、著者の実費負担とする。
5. 「二階堂奨励研究」「二階堂学園在外派遣」および日本女子体育大学「共同研究」等の補助を受けて行った研究等を投稿する場合には、文末にそのことおよびその年度を明示する。

6. 著作権

日本女子体育大学紀要に掲載された論文の著作権は、日本女子体育大学に帰属する。投稿者は、その著作権の日本女子体育大学への移転を了承し、所定用紙に明記する。

7. FD委員会人を対象とする実験・調査等に関する専門部会（以下「倫理部会」という）の審査を必要とする内容の原稿は、必ずFD委員会倫理部会の承認を得、承認番号を記載する。

附則

1. この規定は平成18年6月14日より施行する。
2. 「日本女子体育大学紀要」投稿規程（平成16年6月9日制定）は廃止する。

日本女子体育大学

紀 要

第 38 卷

平成 20 年 3 月

日本女子体育大学

目 次

<自然科学系>

1. 小児期の家庭での食育とその要因
—家庭内要因と生活実態から—
……………西岡 光世・塚田 信・原田 節子・桜井 幸子・片海美智子…………… 1

<運動学系>

2. 大逆転負けに関する研究
—大学女子バスケットボールの試合の分析を通して— ……………岩田 真一…………… 13
3. スポーツ選手の動作への気づきに関する研究
—基礎的動作の左右の違いに着目して— ……………廣田 春香・岩田 真一・石川 尚子…………… 21
4. 日本女子体育専門学校における二人のダンス教師
—高田せい子・石井小浪— ……………村山 茂代…………… 33

<人文社会学系>

5. 田山花袋『一兵卒』における「象徴派」的手法 ……………得丸 智子…………… 39
6. 中学校における道徳の時間の教育効果 ……………富江 英俊…………… 49
7. 人見絹枝日記の研究
—1924年の人見— ……………三澤 光男…………… 59
8. 子どもの体力向上実践事業の成果とマネジメントの検討
……………前田 佳奈・畑 攻・成瀬 美紀・池田 延行・小野里真弓…………… 69
9. 携帯電話を利用した大学授業の試み
—学生はそれをどう評価しているか— ……………影山 陽子・雨宮由紀枝…………… 81

<人間学系>

10. 中・重度要介護高齢者に適した運動の検討
—特別養護老人ホームでの実践を通して— ……………三瓶 実子・石川 尚子…………… 91

CONTENTS

Shokuiku (promotion of eating education) in childhood at home –Some influential factors of family and lifestyle–Mitsuyo NISHIOKA, Nobu TSUKADA, Setsuko HARADA Sachiko SAKURAI and Michiko KATAUMI.....	1
A Study on the Come-from-behind Loss –Based on an analysis of the results of women’s college basketball games–Shinichi IWATA.....	13
A Study of Athletes’ Awareness of Movement –The Differences of Basic Movements Between the Right and Left Sides of the Body–Haruka HIROTA, Shinichi IWATA and Takako ISHIKAWA.....	21
Two dance teachers at Nihon Joshi Taiiku Senmon Gakkou –Seiko Takada · Konami Ishii–Shigeyo MURAYAMA.....	33
How is symbolism used by Katai Tayama in “A Soldier”?Satoko TOKUMARU.....	39
Educational effects of the class of moral education in junior high schoolHidetoshi TOMIE.....	49
A Study on Kinue Hitomi’s Diary –Hitomi in 1924–Mitsuo MISAWA.....	59
A Study on the Management and Effect of “Physical Fitness Improvement Project for Children”Kana MAEDA, Osamu HATA, Miki NARUSE Nobuyuki IKEDA and Mayumi ONOZATO.....	69
A Study of Cell-Phone Usage in University Classrooms –What Do Students Think?–Yoko KAGEYAMA, Yukie AMEMIYA.....	81
A Study of Physical Activity for the frailest/frailer older people in need of care –Through the one-and-half-year physical activity program at a special nursing home for the elderly–Mitsuko SANPEI, Takako ISHIKAWA.....	91

ファカルティ・ディベロップメント委員会
紀要編集専門部会

高橋 進(委員長)	西田ますみ(専門部会長)	石塚 浩
加賀 岳彦	加茂 美冬	笹本 重子
定本 朋子	佐藤麻衣子	高野美和子
武井 百子	西岡 光世	松本 晃裕
望月 久也		

編集協力者

雨宮由紀枝	石原 英樹	片岡 洵子	加藤 昭
小山佳予子	佐伯 徹郎	齊藤 隆志	柴田 雅貴
島内 敏子	田口 素子	田島 啓子	寺山 喜久
中村 泉	牧 琢弥	湯澤 芳貴	湯田 淳

(五十音順)

日本女子体育大学 紀 要 第 38 卷

[非売品]

平成 20 年 3 月 31 日 発 行

編 集 兼 東京都市田谷区北烏山 8-19-1
発 行 者 日 本 女 子 体 育 大 学
学 長 永 島 惇 正
製 作 東 京 都 港 区 三 田 5-14-9
昭 和 情 報 プ ロ セ ス 株 式 会 社